



# 令和5年2月期 決算説明資料

---

岡谷鋼機株式会社

令和5年3月30日

1. 連結経営成績
2. 連結財政状態
3. 連結キャッシュ・フローの状況
4. 連結業績・配当予想
5. 設備投資
6. 株主優待
7. トピックス

# 1. 連結経営成績

単位：億円

	令4/2期	令5/2期	前期比増減 (増減率)
売上高	9,608	9,620	- (-)
売上総利益	655	760	+104 (+16.0%)
販売費及び一般管理費	428	466	+37 (+8.7%)
営業利益	227	294	+67 (+29.6%)
経常利益	280	325	+45 (+16.2%)
親会社株主に帰属する 当期純利益	193	235	+41 (+21.7%)
一株当たり 当期純利益	2,007.47円	2,444.46円	+436.99円
連結子会社数	73社	75社	+2社
持分法適用会社数	15社	20社	+5社

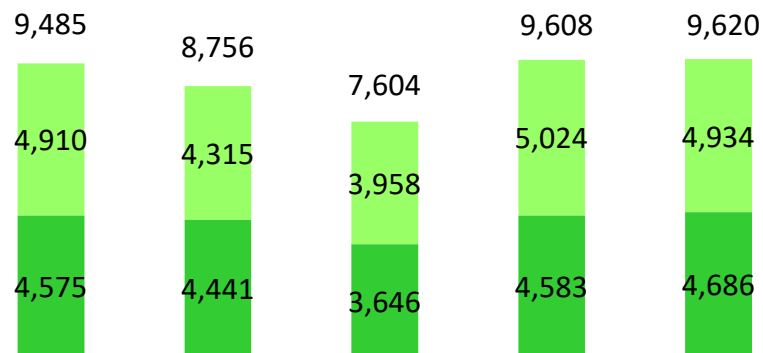
※令和5年2月期の期首より「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号）等を適用しております。

# 1. 連結経営成績＜推移＞

■ 上期    ■ 下期

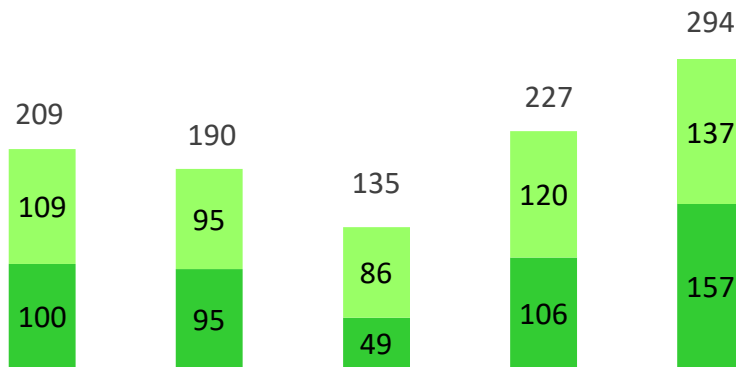
単位：億円

## 売上高



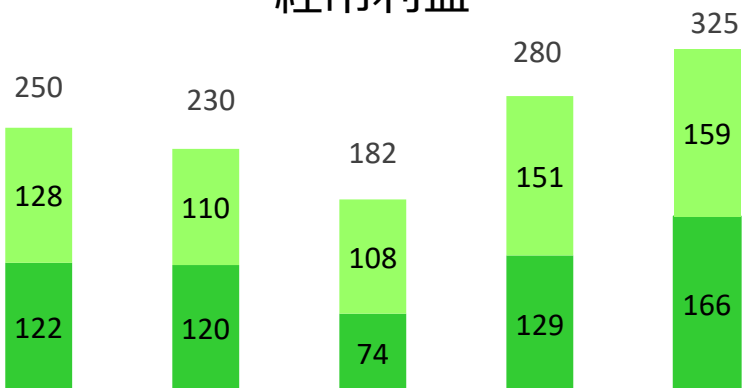
平31/2    令2/2    令3/2    令4/2    令5/2

## 営業利益



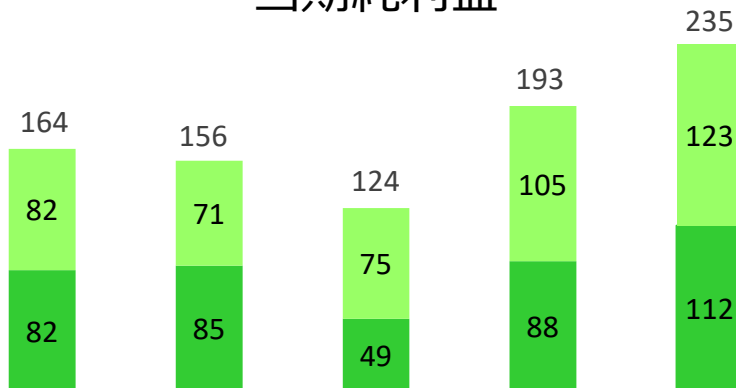
平31/2    令2/2    令3/2    令4/2    令5/2

## 経常利益



平31/2    令2/2    令3/2    令4/2    令5/2

## 当期純利益



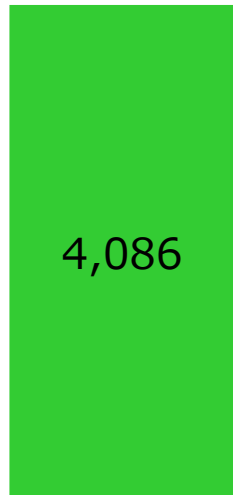
平31/2    令2/2    令3/2    令4/2    令5/2

※令和5年2月期の期首より「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号）等を適用しております。

# 1. 連結経営成績<セグメント別売上高>

単位：億円

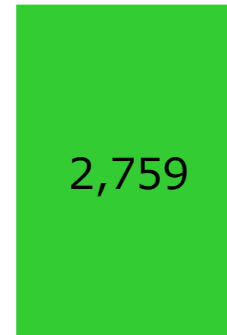
**鉄鋼**  
(鉄鋼、特殊鋼)



**情報・電機**  
(エレクトロニクス、非鉄金属)



**産業資材**  
(メカトロ、化成品)



**生活産業**  
(配管建設、食品)



■ 令5/2期

鉄鋼は建材や製造業向け、特殊鋼は産機・工作機械向けがそれぞれ増加。海外は欧米・アジア向けが好調。

エレクトロニクスはFA、PC及び車載関連が順調。非鉄金属は車載・産機向け電子部品用材料が増加。

メカトロは車載関連及び航空機向け部材が好調。化成品は自動車関連が順調に推移。

配管建設は分譲マンションの販売が減少、配管資材が増加。食品は水産物の輸入が好調。

# 1. 連結経営成績<セグメント別営業利益>

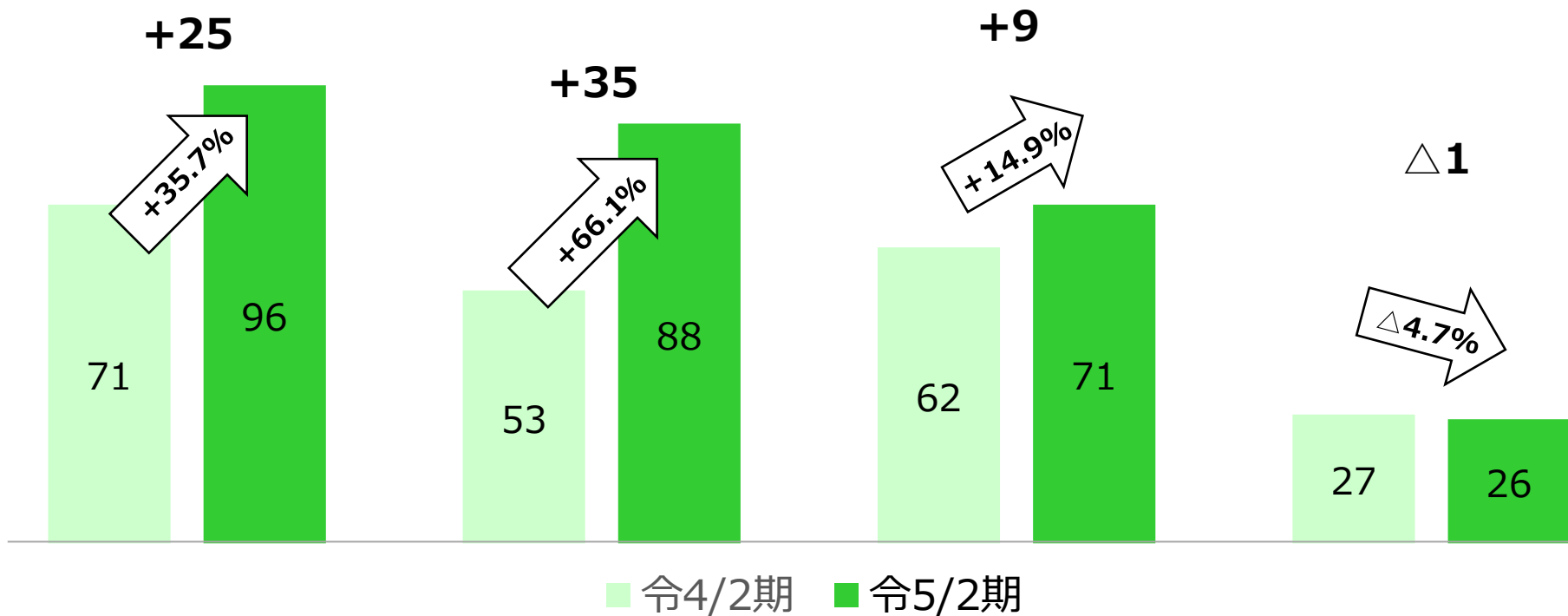
単位：億円

## 鉄鋼

## 情報・電機

## 産業資材

## 生活産業



# 1. 連結経営成績<売上高内訳、人員>

□取引形態別売上高内訳 単位：億円

海外取引比率	令5/2期	
	金額	構成比
国内取引	6,091	63.3%
海外取引	3,529	36.7%
合計	9,620	100.0%

□人員の推移

連結人員数	令4/2期	令5/2期	前期比増減
期末人員	5,246名	5,554名	+308名

## 2. 連結財政状態

単位：億円

	令4/2末	令5/2末	前期比増減
<b>総 資 産</b>	<b>6,008</b>	<b>7,167</b>	<b>+1,159</b>
( 流 動 資 産 )	3,559	4,666	+1,106
( 有 形 固 定 資 産 )	539	588	+49
( 投 資 有 価 証 券 )	1,557	1,567	+10
( その他の固定資産 )	352	345	△7
<b>負 債</b>	<b>3,219</b>	<b>4,118</b>	<b>+898</b>
( 流 動 負 債 )	2,602	3,516	+914
( 固 定 負 債 )	617	601	△15
<b>純 資 産</b>	<b>2,788</b>	<b>3,049</b>	<b>+260</b>
<b>自 己 資 本 比 率</b>	<b>44.5%</b>	<b>40.2%</b>	<b>△4.2%</b>
<b>有 利 子 負 債</b>	<b>1,293</b>	<b>1,667</b>	<b>+374</b>



# 3. 連結キャッシュ・フローの状況

単位：億円

	令4/2期	令5/2期	前期比増減
営業活動による キャッシュ・フロー	△281	△187	+93
投資活動による キャッシュ・フロー	△134	△15	+118
財務活動による キャッシュ・フロー	412	266	△145
現金及び現金同等物 の期末残高	97	169	+71

# 4. 連結業績・配当予想

## □ 連結業績予想

単位：億円

	令5/2期 実績	令6/2期 予想	前期比増減	
			増減	増減率
売上高	9,620	10,000	379	3.9%
営業利益	294	280	△14	△4.9%
経常利益	325	310	△15	△4.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	235	200	△35	△15.0%
1株当たり当期純利益	2,444.46円	2,078.81円	△365.65円	△15.0%

## □ 配当予想

単位：円

	令5/2期 実績	令6/2期 予想
第2四半期	120	125
期末	125	125
年間配当	245	250
配当性向(連結)	10.0%	12.0%

# 5. 設備投資

単位：百万円

	令5/2期 実績	令6/2期 予定
設備投資額	8,218	8,850
<主な内容>		
物流倉庫 増改築等	1,496	1,570
賃貸用資産 設備	742	1,490
事務所 設備・土地等	2,250	520
工場設備（海外）	262	960
工場設備（国内）	1,471	960
金型	911	500
システム関連	750	2,240
車両運搬具	166	280
その他	170	330
減価償却費	4,299	4,520

# 6. 株主優待

## 一般株主様向け優待

優待内容	保有株式数	権利確定日	発送時期
愛知県産米 山の幻ミネアサヒ 5Kg	100株以上	2月末	4月下旬
	200株以上	8月末	10月下旬

## 長期保有株主様向け優待 (※)

優待内容	保有株式数	権利確定日	発送時期
図書カード2,000円相当	100株以上	2月末	4月下旬
		8月末	10月下旬

※一般株主様向け優待に加え、半期毎(2月末及び8月末)に発行される最終株主名簿に、同一株主番号で連続6回以上記載されていることを条件として贈呈いたします。発送は通常の株主優待とは別送となります。

# 7. トピックス

年月	内容
R4年 3月	<p><b><u>新事業推進部新設</u></b></p> <p>3月にメカトロ本部の下部組織として、新事業推進部を新設しました。工場内物流の省人化・自動化等を軸に、デジタル技術を活用した新たなビジネス創出を目指します。</p>
5月	<p><b><u>株式会社岡谷特殊鋼センター新工場稼働</u></b></p> <p>(株) 岡谷特殊鋼センターは、分散していた切断工場と機械工場を統合しました。より安全面に配慮したレイアウトに加え、自動搬送フォークリフト等自動化設備導入により生産性を高め、業容の拡大を図ります。</p>
7月	<p><b><u>チャリティーコンサートの開催</u></b></p> <p>10回目となる「OKAYAチャリティーコンサート 2022 ～感謝の夕べ～」を約3年ぶりに有観客にて開催しました。チケット売上金とマッチングギフト、来場者からの募金を合わせ、380万円余を寄付しました。</p>
9月	<p><b><u>脱炭素社会に向けた取組み</u></b></p> <p>脱炭素社会に向けた取組みの一環として、単体のScope1・2を算定しました。今後はグループ全体のScope1・2、単体のScope3の算定、環境に配慮した様々な取組みを実施します。</p>
10月	<p><b><u>米国岡谷鋼機会社デトロイト事務所開設</u></b></p> <p>米国岡谷鋼機会社は、北米地区での新たなビジネスの構築を行うため、電動車の開発・生産技術・調達拠点の集積地であるデトロイトに事務所を開設しました。</p>

# 7. トピックス

年月	内容
10月	<p><b><u>新エフエイコム株式会社設立</u></b></p> <p>システム設計開発を行い、ロボットと統合させるシステムインテグレーター事業を行う、新エフエイコム株式会社を設立しました。ソフトウェアとハードウェアの融合を通して、物流自動化等の事業拡大を目指します。</p>
R5年1月	<p><b><u>岡谷富船第2物流センター竣工</u></b></p> <p>岡谷富船物流センターの北隣に、岡谷富船第2物流センターが竣工しました。管理効率を高めるとともに、顧客が必要とする商品をよりタイムリーにお届けできる体制を強化しました。</p>
R5年1月	<p><b><u>光洋マテリカ株式会社の株式取得（子会社化）</u></b></p> <p>光洋マテリカ株式会社の株式を追加取得し、子会社化しました。今後成長が期待される非鉄金属市場で、当社グループと国内外で連携し、新規顧客開拓と新規開発案件への取組みにより事業拡大を目指します。</p>
R5年2月	<p><b><u>小学生サッカー大会「OKAYA CUP」特別授業</u></b></p> <p>2019年から協賛しております「OKAYA CUP」に加えて、本年度より「特別授業」を開始しました。グランパスOB、元日本代表の中村 直志さん及びラブリッジ名古屋の選手を招き、講話並びに実技交流を行いました。</p>
3・8・9月 R5年2月	<p><b><u>義援金寄付</u></b></p> <p>国内外グループ会社とともに、ウクライナ情勢、宮城県で発生した令和4年7月大雨災害、令和4年8月豪雨災害、トルコ及びシリアで発生した地震による被災者に対し、義援金を寄付しました。</p>

ものづくりに貢献する  
グローバル最適調達パートナー  
岡谷鋼機株式会社

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する予測は、現時点において一般に認識されている経済・社会等の情勢および、当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、実際の業績等は様々な要因により変更される可能性があります。当社は新しい情報、将来の出来事に基づきこれらの将来予測を更新する義務を負うものではありません。